生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	産科領域における interventional radiology 療法を施行した患者の生殖機能予後に関する検討		
1.研究の目的と方法	東京慈恵会医科大学附属病院及び共同研究施設において、interventional radiology(IVR)療法(血管内カテーテル治療)を施行した患者さんを対象として、その治療が生殖機能に与える影響を調査することを目的としています。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2029 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	研究機関：東京慈恵会医科大学附属病院、済生会横浜市東部病院 対象となる方：2012 年 5 月から 2020 年 6 月までの間で、上記施設において IVR 療法を行った患者さん		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、原因疾患、IVR 療法の詳細、女性ホルモン値、卵胞発育の有無、子宮内膜厚、不妊治療内容、治療転帰	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座
		氏名	矢内原　臨
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座　横溝　陵	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	済生会横浜市東部病院　産婦人科 レディースセンター長　伊藤めぐむ（機関の長:三角隆彦）	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード 試料・情報の利用または提供開始日：2020 年 8 月～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座 研究責任者：教授　　矢内原　臨（やないはら　のぞむ） 窓口担当者：助教　　横溝　陵（よこみぞ　りょう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3521） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。